

「第29回かがり火市民祭り」

甲州大月阿波踊り大会「開催

ACTIVE KUMIAI

大月商店街協同組合



大月の市民まつりを目指して1984年にスタートし、今年で第29回を迎えるかがり火市民祭り・甲州大月阿波踊り大会（大月阿波踊り振興協会主催・大月商店街協同

組合協賛）が8月4日（土）に開催された。

祭りは国道20号を全面通行止めにし、参加16連（総勢600名）により華々しく行われたが、今年は2013国民文化祭プレイベントに位置付けられたことに加え、大月市が2007年から進めてきたJR大月駅前の周辺整備の竣工記念も兼ねており、例年以上の盛りだくさんの内容であった。

駅前広場では、神明連他8連の「組踊り」が繰り広げられ、続いて、地元のアマチュアバンドが祭りの雰囲気盛り上げた。その後、国道20号線に4か所の演舞場を設定し、東から西に向けて「流し踊り」を16連が行ったが、いずれの連も日ごろの練習の成果を発揮するべく、小さな子供からお年寄まで老若男女が工夫を凝らしたパフォーマンスを展開した。

また、大月東小学校のグラウンドには、同市のB級グルメであるおつけ団子をはじめ、甲府鳥もつ隊などの屋台が出店したほか、おつけ団子をかたどったおつけたろう、おつけちゃんなどのゆるキャラの出演や真夏のダンスバトルがステージイベントとして行われ、祭りを盛り上げた。祭りの最後には花火約200発が打ち上げられ、夏の夜空を飾った。

